

都市再生整備計画 事後評価シート  
芳賀中央地区

令和8年2月

栃木県芳賀町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	芳賀町		地区名	芳賀中央地区			面積	28ha			
交付期間	令和1年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	325.4百万円	国費率	0.489					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路(町道2020号線、町道2022号線、町道2023号線、新町道①、新町道③) 公園(城の内公園) 地域生活基盤施設(多目的広場)										
			提案事業	まちづくり検討調査										
	当初計画から削除した事業		基幹事業	道路(町道2021号線、新町道②) 地域生活基盤施設(駐車場)		削除/追加の理由		道路:事業計画策定の難航や事業計画の見直しにより、事業を削除 ・駐車場:別事業で実施						
			提案事業	防犯灯、カーブミラー		別事業で実施		影響なし						
	新たに追加した事業		基幹事業											
			提案事業											
交付期間の変更	当初	令和1年度～令和5年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
	変更	令和1年度～令和5年度												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	計画的なまちづくりに対する満足度	NSI値	48.6	H29	55.0	R5	モニタリング	評価値	47.2	×	あり なし	市街地整備は段階的に実施しているため、整備効果が市街地全体に波及するまでに時間を要し、計画期間内においては満足度の上昇が限定的となった。一方整備の進展により生活環境の改善は着実に図られており、本事業は第7次芳賀町振興計画に沿った住環境向上の取組として一定の成果を挙げている。	令和9年3月
	指標2	年間イベント回数	回/年	1	H30	4	R5			4	○	あり なし	道の駅や祖母井神社周辺の区域に地域交流の場として多目的広場を整備したことにより、地元のイベントや町主催の行事と連携して利用された。	
	指標3	人口減少率	%	-10.4	H30	-6.7	R5			-5.5	○	あり なし	関連事業の土地区画整理事業で分譲地を創出し、住宅が増加した。また公園の整備や生活道路の伴い住みやすい街づくりを実現したため、減少率抑制につながった。	
	指標4											あり なし		
	指標5											あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1													
	その他の数値指標2													
	その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	多目的広場を活用した地元イベント等が開催や公園整備に伴う利用者の増加より周辺地域の賑わい創出につながっている。													
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	—		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—						
	官民連携による取組	—		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				—						
	持続的なまちづくり体制の構築	祖母井中部・北部まちづくりなど住民組織との協働による継続的なまちづくり活動		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 新型コロナウイルス感染症渦で活動が休止した時期もあったが、地元説明会を実施し住民の意見集約を実施し、持続的なまちづくり体制の構築に努めた。						

## 様式2-2 地区の概要

### 芳賀中央地区(栃木県芳賀町) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:多様な交流を促し、健やかな生活を支える、快適で安全・安心なまちづくり 目標1:快適で安全、安心な生活環境の創出 目標2:多様な交流による“ふれあい”と“にぎわい”のまちづくりの推進 目標3:居住環境の向上を図り、まちなか定住の促進	計画的なまちづくりに対する満足度	単位:満足度指数 48.6 H29	55.0 R5	47.2 R6
	年間イベント回数	単位:回/年 1 H30	4 R5	4 R6
	人口減少率	単位:% -10.4 H30	-6.7 R5	-5.5 R6
		単位: H	R	R
		単位: H	R	R

道路(町道2023号線)



公園(城内公園)



地域生活基盤施設(多目的広場)



道路(新町道①)



道路(新町道③)

#### まちの課題の変化

- ・祖母井市街地を横断する都市計画道路3・4・502号祖母井中央通りの未整備区間があるため、交通の利便性、安全性のため早期の整備が求められる。
- ・市街化区域内の整備済区間と未整備区間のライフライン整備の格差がより強調されてしまうため、未整備区間のライフライン整備が求められる。
- ・市街化区域内の低利用地が点在しており、住居系の市街化区域内の人口減少抑制のためにも居住地整備が求められる。

#### 今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- 現在事業中の都市計画道路3・4・502号祖母井中央通りの未整備区間の推進を図り、早期完成を目指す。
- 計画区域内未整備箇所の町民会館北側及び祖母井北部地区の事業化を目指す。
- 市街化区域内低利用地を解消し、居住地の増加を図り、さらに人口減少対策を図る。
- 地域コミュニティの向上を図るため、整備した多目的広場のイベント等の活用により一層の増加を図るため、道の駅等に利用の促進の依頼を図る。